

# 南越前町 地域おこし 協力隊 NEWS



たくさんのアイデアが生まれました！

こんにちは！地域おこし協力隊の古田です。すっかり暑くなって、夏の到来を感じる日々ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

私の方は、福井県庁と共同で実施しているプロジェクトが本格的に動き出しました！このプロジェクトは「福井県内外で活躍する人や企業と、県内の地域をつなぎ、新たな動きを生み出していく」ことを目的とした県庁のチームと共同で実施するもので、「人・お金・関係」の流れを南越前町に生み出すことを目指しています。

チーム内で打ち合わせを重ね、今回は今庄・宅良地区を中心に取り組むことが決定しました。

そして、先日開催したワークショップには、14名もの方に参加いただき、先進事例の紹介や宅良地区の歴史を振り返り、エリアの持つ価値を改めて考えました。そのうえで、これからの宅良地区にあったらいいなもの、参加者の皆さまと一緒に考えました。会場では、「古くから宅良地区で栄えてきた産業と最新技術を掛け合わせたらおもしろいのでは」など、活発な議論が交わされていました。

今回は、実現可能性は一旦おいて、自由な発想でアイデアを出していったのですが、それぞれの生活や関心に根ざしたアイデアが続々と出てきて、この町の可能性を改めて実感しました。

今後は、ここで出てきたアイデアから、実現可能であるものを絞り込み、県庁チームの人脈を駆使して先進的な知見を持った県外の人材を南越前町にお招きし、参加者の皆さまと一緒に学びを深めながら、アイデアの実現に向けて実働していくステップに入っていきます。

もちろん私自身も、プロジェクトに入り込み、皆さまと一緒にプロジェクトを進めていきます。どのような価値を生み出せるのか、とても楽しみにしています！

また、宅良地区の歴史を調べるにあたって、役場にある人口データや国勢調査、過去の文献を大いに参考にさせていただきました。ご協力いただいた皆さま、大変ありがとうございました！調査をしていて驚いたのが、南越前町に合併する前の1980～90年代のデータが極端に少なく、その頃の宅良地区の様子を窺い知ることが、非常に難しかったことです。

比較的最近のこととはいえ、「残す」という意識がなければ、地域に蓄積された歴史・文化・データはいとも簡単に失われてしまうということを実感しました。

南越前町の豊かな歴史や文化、そしてこの町の魅力をつないでいけるよう、微力ながら頑張っていきますので、今後とも応援よろしくをお願いします！



地域おこし協力隊の牧野です。現在、住まいを中心とした移住促進に関わる活動を行っています。着任当初は、空き家に関する知識がほとんどなかったため、まずは基礎知識を身につけることから始めました。まだまだ勉強中の身ではありますが、少しずつ理解を深めているところです。

また、私自身南越前町についてもほとんど知らない状態だったため、暖かくなってきた4月以降は、町内を歩きながら地域の皆さんとお話しする機会を増やしています。実際に歩いてみると、多くの方が温かく迎えてくださり、住んでいる地区のことを丁寧に教えてくださいました。地域への愛着や誇りを感じるお話を伺うことも多く、人と地域のつながりの深さに触れる日々を過ごしています。

歩く中で「空き家かな」と思う建物を見かけることもありました。空き家の所有者の方からは、「まだ仏壇が残っていて」「自分が育った家だから」といった、建物への深い思い入れを感じるお話を伺うことがあります。こうした気持ちはとても大切なものである一方で、空き家の活用や売却が簡単には進まない要因の一つにもなっていると感じています。

私自身、空き家活用についてお力になれるよう日々勉強を重ねているところで、まだまだ未熟ではありますが、所有者の皆さまの思いに寄り添いながら、地域にふさわしい空き家活用の方法を考えていけたらと思っています。

これからもどうぞよろしくをお願いします。



MINAMECHIZENCHO\_IJYU  
インスタグラム



集落の皆さまとの話し合い